

**パーロデル<sup>®</sup>を服用される患者さん、  
ご家族の皆さんへのお願い**

**サンファーマ株式会社**

# パーロデル<sup>®</sup> (ブロモクリプチンメシル酸塩) を服用される 患者さん、ご家族の皆さんへのごお願い

パーロデル<sup>®</sup> 等のドパミン受容体作動薬を服用された患者さんで、衝動制御障害や前兆のない突発的睡眠（突然の眠気）がみられたとの報告があります。万が一の事故を防止するために、パーロデル<sup>®</sup> による治療が開始された後、ご自宅にて療養を行う場合は、以下の点にご留意ください。

- 衝動制御障害\*が 発現することがあります。患者さんやご家族の方は、医師からこれらについて理解できるまで説明を受けてください。また、これらの症状があらわれた場合には医師に相談してください。  
\*衝動制御障害・・・社会的に不利な結果を招くにもかかわらず、ギャンブルや過剰で無計画な買い物を繰り返したり、性欲や食欲が病的に亢進したりするなど、衝動が抑えられない症状があらわれること。
- 前兆のない突発的睡眠（突然の眠気）や著しい血圧降下、傾眠（ぼんやりする）がみられることがありますので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作、高所作業など危険を伴う作業をしないでください。

その他、何か気になることがあれば医師、薬剤師にご相談ください。

連絡先 (医療機関・薬局)

